

# がくしゅうかだい（2年生）



## 【せいにかつか】

＜学習内容＞「まちが 大すき たんけんたい」

◆「まちが 大すき たんけんたい」（きょうかしょ 24～45ページ）について、下にあるようなことをやってみよう。

- (1) きょうかしょ 24～27 ページをよんで、じぶんのすんでいるまちにあるものを思い出したり、いってみたいばしょを考えたりして、おうちの人にはなしてみよう。



- (2) じぶんのすんでいるまちをたんけんしてみよう。きょうかしょ 28、29 ページをよんで、たんけんするためにはどんなじゅんびがひつようかかんがえてみよう。

※たんけんするためにひつようなものや、あんぜんに行くためにはどんなことが大せつか、かんがえてみよう。

- (3) じぶんのすんでいるまちには、どんなもの(店やこうえんなど)や、どんな人(店いんさん、おまわりさんなど)、どんなできごと(おまつり、花うえなど)があるかな？たんけんして、しらべてみよう。



※外に行けないばあいは、インターネットなどをつかって、まちのようすをしらべてみよう。

※まちを大すきになった分だけ、きょうかしょ 35 ページのまんぞくはしごに色をぬってみよう。

※教科書 122、123 ページにたんけんのヒントがあるよ。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

○生活科の課題は一か月毎ですので、長い期間をかけてゆつたりと取り組んでください。

- ・「まちが 大すき たんけんたい」の学習では、自分の住んでいる地域の施設や人々に関心をもって取り組むことを大切にしています。一緒に地域を歩きながら「ここは何のお店かな。」「なんでここにこんなものがあるかな。」「あの人、歩道のごみを拾ってくれているよ。」などお子さんが様々な角度から地域について気付くことができるように関わると効果的です。また、まちたんけん安全に行くためにはどんなことが大切か、一緒に考えてあげてください。